

“ことぶき大学お元気ですか？メッセージ”

ワクチンクリア！ 暑い夏を乗り越えて！

あと1ヶ月 秋には大学へ

8月を迎えました。皆さん、いかがお過ごしですか。

連日、35℃以上にもなるのですから驚きです。今年は、猛暑の夏、コロナ禍2年目の夏、東京オリンピックの夏、そして、今年もマスクの夏です。この暑さにマスクはちょっと厳しいですね。

でも、**ワクチンクリア！**

さあ、おいしいものを食べて、飲んで（ほどほどに）元気を出してこの夏を乗り切らなくちゃ！！……

寝苦しい日が続きますが、一昨日の4日、雷とともに久しぶりの雨、“恵の雨”になったのでしょうか。

今の時代ですから、四季を問わずエアコンを利用している家庭が多いと思いますが、我家は暗室（地下）が一番の避暑地となります。除湿のためのエアコンを設けていますので、ここに朝夕避難します。9月までもう少し、ことぶき大学が再開します。皆さんに早くお会いし、楽しく学び、語り合いたいです。



「アラスカヒグマの親子」

撮影：岩合光昭（動物写真家）

世界の動物を撮影する動物写真の第一人者である岩合さんが撮影した1カットだそうです。

“アラスカヒグマの母子で、鮭を捕りに河口に集まる仲間たちを見えています”とのコメントもありました。

JAF会員（車のロードサービス）の私に届いた冊子の表紙に掲載されていました。

生まれて初めて見る海、向こうには大きなオスグマたちが鮭を捕っているそうです……恐怖と不安と好奇心、母親の強さと存在感と信頼関係を感じます。

見れば見るほど、何ともかわいく…**しあわせ**な気持ちになります。

はじめての海



さて、気になる今後のコロナ禍ですが、完全に終息することはないとされています。よって、今の生活は、もとに戻るための仮の生活ではないということです。ですから今日も一日、本気で生きるということです。

パンデミック（世界的流行）からいろいろな社会が見えてきました。オリンピックというものの裏側もみることができました。「何かの陰に隠れていたものが姿を表してしまった」そんな気がしてなりません。新しい物の見方で身の回りの社会や世界を見つめ直す、自分の認識を問い直していくことで道は開かれていくのだらうと考えています。

一昨日（8/4）朝一番にポッポブリッジに行きました。書道の作品の一部が剥がれておりましたので直しに行きました。



久しぶりでした。また、皆さんと一緒にクラブ学習での作品をたくさん展示しましょう。いよいよ9月1日（水）からことぶき大学再開です。

暑い、暑い夏です。お盆も迎えます。

「ビールだ！アイスだ！乾杯だ！」といきたいところですが、皆さんだったら、きっと健康管理に留意しつつ、この夏をこのコロナ禍を乗り越えていくのでしょう。

9月1日ことぶきが再スタート ～当面の日程確認～

9月 1日（水）前日登校日 9時15分集合 各校別で開催します。

◎クラブ学習・同好会活動・入学式・研修旅行等について

午前日程です。あらためて各校とも、令和3年度後期の日程についての説明をします。

なお、新入生の皆さんは、9月15日に入学式を行いますので前日登校はありませんがこの通信を読んでください。また、令和2年度卒業式については別途連絡します。

9月 8日（水）山部校は学習日です。事前に連絡と説明があります。

9月15日（水）富良野校 一日日程です。昼食を用意してください。

午前：入学式 ・ 研修旅行について

午後：「生きがづくり講座」

9時15分までにご集合ください（新入生もご集合ください）

◎山部校は、別日程となります。

9月22日（水）富良野校

研修旅行 帯広十勝方面を検討しています。

（案）神田日勝記念美術館 → 柳月スイートガーデン → 道立帯広美術館

→ 昼食 藤丸デパート 自由行動 → 紫竹ガーデン → 文化会館

◎山部校は、別日程となります。

9月29日（水）学習日一日日程



これからの学習について

昨年度来の新型コロナウイルス感染及び感染拡大防止、再開したと思えば休校、その繰り返いで2年目を迎えています。

あらためて9月からの学習計画表を作成していますが、変異株の急拡大が大変気になるところです。

しかし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし、故に夢なき者に成功なしともいいます。

下にも書きましたが、只今「文楽」についての講義資料を制作中です。歌舞伎にはない、映画ではない、文楽というものを、素直な気持ちで知り、理解できる機会にしたいと思っています。

学びは楽しいものです。是非、ことぶき大学の皆さんと、「文楽」の魅力を探ってみたいと思います。



I 講座・講義について

1 9月15日(水)午後から「令和3年度生きがづくり生涯学習促進事業」開催

これは、「道民カレッジ連携講座」として、生涯にわたって生きがいのある人生を贈るために「生きるとは学こと」の視点から、道民の方々に学習の機会を提供するという趣旨のものです。

今回は、「アイヌ文化を学ぶ」というテーマで旭川市教育委員会社会教育部博物館の学芸員 飯岡郁穂氏を講師にお願いしております。

2 旭川大学の出張講座を予定しています。

年度当初は、年2回の予定で講座をお願いしておりましたが、コロナ禍で現在、そのうち一つの予定です。「子どもの貧困」について、皆さんもご存じのことと思いますが、ヤングケアラーについて学びます。

3 古典芸能の一つである「文楽」について学びます。

近松門左衛門と浄瑠璃について一緒に学びましょう。現在、準備しているところです。文楽の魅力を探っていきましょう。

4 俳句講座、社会福祉協議会講座、その他、「立花隆を偲んで」「田中邦衛を偲んで」動画を交えての講座にしたいと思っています。

II クラブ学習・同好会活動について

1 クラブ学習は10月からとなります。まだ、未定ではありますが、市総合文化祭開催について現在検討中とのことです。11月の開催ですので、作品展示の準備期間はないところですが、個人的に準備できる方もいるのかも知れませんが、考えおきください。(今月中旬には決定されるようです)

2 同好会につきましても、早急に決定していきたいと思います。

9月1日には代表者を決定し、当面の予定を立てていきたいと思います。



Ⅲ 50周年行事について

Ⅳ これからのことぶき大学の在り方について

1 令和3年度の学習計画表には、6回ほど「開校50周年記念」の準備の時間をとっています。

現在、事務局で、記念誌や記念式典などについて進めております。特に、自治会役員の皆さん方には、記念誌の校正や確認などをさせていただくとともに、記念写真展の写真の選定や展示作業方法についてご協力をいただきます。

2 これからのことぶき大学の在り方について

学習計画表の一部にも記載していますが、この2年間コロナ禍のため、具体的に提案することができませんでした。皆さんの意見をお聞きしながら、この文化会館が新庁舎に移転することになりますので、新しいことぶき大学の在り方について検討していきたいと思っております。「ことぶき大学」のネーミングも新しいものにしたいとも思っています。

50周年記念はステップアップするためのことぶき大学を目指します。

庭しごとは楽しい！？



この写真は、7月27日（火）日の出前に撮影しました。麓郷の夏、東の空から上ってくる雲がとても勢いがあっていいですね。巻雲でしょうか。

今年はジュンベリー、カリンズのジャムがおいしくできました。これからはブラックベリーや山ブドウです。



麓郷にある建物は、アトリエとして30年近く前に建てました。

1階は妻の陶芸ルーム、地下は写真の暗室ですので、作業を中心にして設計されてます。コーヒーが飲めて、寝るところがあればと……

教員を退職してから、いろいろなめぐり合わせで富良野の市民となり、ことぶき大学の今の仕事に就き丸6年！が過ぎました。

妻は、私のお弁当（自分の分もしっかりと）をつくり私を見送ったあと、午前中は花のお世話です。昨年は1メートルほどのへびに遭遇したことから、内心はこわごわの庭仕事です。

「我家の妖精さんたちは、冬に向けての里帰り！？」ということで、制作はお休み、私達は留守番をしています。（自粛生活）

庭づくりにお人形づくり…扱うものが異なっても、本質はみな同じです。

美しいものを生み出していくこと。永遠の美の追求こそが人生の喜びなのだと思えます。夏が過ぎれば、クールな秋、真っ白の雪の世界もまた美しいものです。コロナ禍の中だからこそ見えてくる風景や美を追求していきたいものです。再開前にまた「通信」を発行する予定です。では、また……

